

総務企画委員会 県内所管事務調査の概要

【令和2年5月13日（水）】

◆調査箇所：公立大学法人大分県立芸術文化短期大学（大分市上野丘東）

＜概要＞

大分県立芸術文化短期大学の学科構成、機構・職員組織、予算、教育課程、志願者・入学者の状況、卒業生の進路状況、地域との連携、キャンパス整備、新型コロナウイルスへの対応等について説明を受け、意見交換を行った。

引き続き、新しく整備された音楽ホール棟などの施設の視察を行い、キャンパスの整備状況を調査した。



＜主な質疑等＞

- ・音楽科の進路状況について
- ・新型コロナ対策におけるカリキュラムへの影響について
- ・オンライン授業について
- ・アートマネジメントプログラムについて

◆調査箇所：南部振興局

＜概要＞

南部振興局における組織及び人員、管内の概況、新型コロナウイルス対策、地域振興施策（地域活力づくり総合補助金、豊かな地域資源を活用した観光誘客施策、祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク）、小規模集落対策、移住・定住対策、危機管理対策等について説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・地域活力づくり総合補助金の採択について
- ・地域創生部の人材育成について
- ・新型コロナの水産業への影響について

【令和2年5月14日（木）】

◆調査箇所：リバーパーク犬飼（豊後大野市犬飼町）

＜概要＞

豊後大野市がスポーツやレクリエーション施設として整備しているリバーパーク犬飼におけるリニューアルの取組について調査を行った。

指定管理者のGoap株式会社から、新たに設置したオートキャンプ施設やドッグラン付テントサイトなどの整備状況について説明を受け、滞在型の新たなツーリズムの創出に向けた工夫や課題等について、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・管理棟での貸与品、販売品について
- ・オートキャンプの利用方法について
- ・イベントや新たな活用方法について

◆調査箇所：豊肥振興局

<概要>

豊肥振興局における管内の概況と特性、令和2年度の重点項目、組織及び人員、災害対策、特定家畜伝染病防疫対策、地域活性化施策、小規模集落対策、地域課題の解決に向けた取組（地域資源を活用した誘客、広域連携による誘客）、新型コロナウイルスにおける影響等について説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・新型コロナ対策における市への支援について
- ・自給的農家を支援する取組について
- ・阿蘇・高千穂との広域連携について
- ・地域創生部における関係団体との連携について

【令和2年5月18日（月）】

◆調査箇所：中部振興局、公文書館、大分県税事務所

<概要>

中部振興局における管内の概況、組織、危機管理、地域活性化施策、小規模集落対策、新型コロナウイルスへの対応等について、公文書館における沿革・組織、施設・事業の概要等について、大分県税事務所における管内の概況、組織、令和元年度県税決算見込額、税目別調定額の累計比較・徴収率の推移、税目別収入未済額・徴収率の推移、特別滞納整理室の処理状況、徴収猶予の特例制度等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・公文書館の利用の仕方、収集対象について
- ・申告期限の延長制度について
- ・自動車税種別割について
- ・新型コロナの各方面への影響について

◆調査箇所：合同会社KURIHAI（大分市太田）

<概要>

合同会社KURIHAIでは、旧野津原町の田ノ口地区に、都市部から訪れる宿泊者に農業などの体験をしてもらおうとゲストハウスを造り、地域の活性化に向けた様々な活動に取り組んでいる。

ゲストハウスを拠点にしたこれまでの活動内容について説明を受け、今後の展望や課題等について意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・情報発信方法について
- ・農泊の利用の仕方について
- ・これまでの利用状況について

【令和2年5月22日（金）】

◆調査箇所：一般社団法人ひじ町ツーリズム協会（日出町二の丸館内）

＜概要＞

ひじ町ツーリズム協会では、2016年から多種多様な体験型の交流企画「ひじはく」に取り組んでいる。昨年度は地域資源を活用した新しい観光コースの開発やインバウンド対策などにも取り組んでいることから調査を実施した。

これまで取り組んできた歩みや、現状と課題についての説明を受けるとともに、今後の地域ブランド戦略について意見交換を行った。（説明場所：日出町役場）



＜主な質疑等＞

- ・ひじはくの参加率の推移について
- ・ひじはくの集客方法とその効果について
- ・ツーリズム協会の機能強化について

◆調査箇所：東部振興局、別府県税事務所

＜概要＞

東部振興局における組織及び人員、管内の概況、危機管理対策、地域活性化施策、小規模集落対策、新型コロナウイルス感染症の影響に対する対応等について、別府県税事務所における組織及び人員、令和2年度重点取組事項、令和元年度県税決算見込額、税目別調定額の累年比較・徴収率の推移、徴収猶予の特例制度等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・デマンド型交通システムの実証実験について
- ・徴収猶予の特例制度について
- ・姫島村における新型コロナの影響について
- ・新型コロナ対策としての相談窓口について

【令和2年5月28日（木）】

◆調査箇所：大分県立美術館（大分市寿町）

＜概要＞

指定管理者の公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団から、財団の概要、組織、財務状況、組織、美術館の入館者の状況、事業概要、教育普及・学校連携に係る事業等について説明を受け、意見交換を行った。

引き続き、開催中の開館5周年記念事業「坂茂建築展」など館内施設を調査した。



＜主な質疑等＞

- ・若者を呼ぶイベントの開催について
- ・教育普及の取組について
- ・コレクション展について
- ・新型コロナの影響について

◆調査箇所：大分県外国人総合相談センター（大分市高砂町）

<概要>

同センターは、外国人の方々が安心して暮らせる地域社会の実現に向け、昨年6月、iichiko総合文化センター地下1階にある国際交流プラザに開設された。

来所や電話、メール等に多言語で相談に応じており、市町村への巡回相談も行っている。これまでの相談状況や関係者への研修、広報の取組等について説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・雇用問題など相談内容について
- ・社会保険労務士との連携について

◆調査箇所：北部振興局、中津県税事務所

<概要>

北部振興局における管内の概況、組織及び人員、危機管理対策、地方創生、移住・定住対策、地域活力総合補助金等を活用した地域・観光振興、小規模集落対策、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う影響等について、中津県税事務所における管内の概況、組織、重点事項、令和元年度県税決算見込額、県税調定額の推移、徴収率の推移、令和元年度歳出決算見込額等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・小規模集落対策の山国地区の取組について
- ・グリーンツーリズムへの支援について
- ・新型コロナの自動車関連産業への影響について
- ・個人事業税の収入未済額について

【令和2年6月11日（木）】

◆調査箇所：株式会社ENTO（日田市元町）

<概要>

株式会社ENTOでは、日田市から委託を受け、日田駅2階にカフェと宿泊施設を備えた交流拠点「STAY+CAFE ENTO」を3月にオープンした。場所を選ばない自由な働き方の場となるコワーキングスペースも設けており、まちのにぎわいづくりに取り組んでいる。

岡野社長から、これまでの活動内容や移住・定住に向けた取組、今後の展望などについて説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・営業再開後の状況について
- ・日田駅舎の利活用について
- ・日田市との連携について
- ・コワーキングスペースの利用状況について

◆調査箇所：西部振興局、日田県税事務所

<概要>

西部振興局における組織、管内の概況、新型コロナウイルス感染症の防止対策及び管内への影響、防災・災害対応、特定家畜伝染病対策、地域振興施策（地域活力づくり総合補助金、小規模集落対策）等について、日田県税事務所における管内の概況、組織、令和2年度重点実施事項、令和元年度県税決算見込額、県税調定額、徴収率の推移、徴収猶予の特例制度等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・新型コロナウイルスの宿泊施設、飲食店等への影響について
- ・地域活力づくり総合補助金への応募状況について
- ・西部圏域における新型コロナウイルス対策の強化について
- ・個人事業税及び個人県民税の徴収対策について